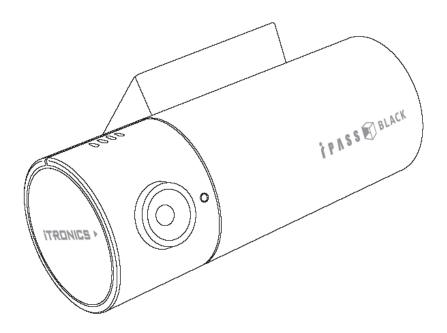
ユーザーマニュアル　ITB-70/70G User Manual

iPASS BLACK

Vehicle Driving Recorder

Distinctive Feature of each model : ITB-70 has no GPS / ITB-70G has built-in GPS

＜保証書＆録画記録責任範囲＞

・ この製品は、運転者に安全運転や事故防止の為に事故状況の詳細を伝える補助装置です。その為、この製品は記録されたデータを法的に事故当事者の責任を判断する為に使用する事はできません。

・ 軽度の衝撃の場合、衝撃センサーが機能せずにイベントフォルダに記録されない場合があります。その場合、手動でイベントボタンを押して下さい。

・ ITB-70Gを輸入販売する株式会社GISupply（ジーアイサプライ）は、本製品あるいは取扱説明書の使用あるいは使用できないことから生じる、直接的、間接的、偶発的あるいは結果的ないかなる損害に対しても、たとえそれらの損害が生じる可能性について報告を受けていた場合でも、いかなる責任も負わないものとします。

このユーザーマニュアルは、ITB-70 と ITB-70G にのみ適応されます。ITB-70G の記事は、ITB-70G のみに適応されます。

項目

メイン機能

1.ビデオと音声データは、H.264 圧縮符号化方式に基づき記録をおこないます。記録範囲は、視野角 120 度、記録解像度は 640×480 になります。

2.衝撃時、急加速や急ブレーキ時では衝撃センサーが感知し、通常記録とは異なるイベントファイルを作成して SD メモリーカードに保存します。

3.運転者は、特定の場所で記録をおこないたい場合は、イベントボタンを押して下さい。イベントファイルとして SD カメモリーカードのイベントフォルダに保存されます。

4.　3 軸（x,y,z）ログデータは衝撃センサーで記録され、PC 再生プレーヤーで分析結果を見る事ができます。

5.SD メモリーカードの記録容量が一杯になった場合、古いデータに新しいデータを上書きして記録を続けます。

6.音声（車内音声、衝撃音）もビデオデータと一緒に録音され、PC 再生プレーヤーで再生ができます。プライバシー保護の為に、音声記録をオフにする事可能です。

7.記録データは、SD メモリーカードに保存され、簡単に iPASS_back_PC _ player_program を使用して再生する事ができます。

メイン機能

8.フロントビューカメラのレンズは 180 度まで傾ける事ができます。必要にじて車内も記録できます。

9.この商品は、各国の審査機関に承認されています。CE,E11(ヨーロッパ)、FCC(米国)、VCCI（日本）

10.丸型でコンパクトなデザイン、上質な塗装は車両のインテリアとして調和します。

11.GPS 内蔵（ITB-70G のみ）
GPS 内蔵により、走行速度を記録し、PC 再生プレーヤーで表示する事ができます。また運転記録動画と地図（座標を含む）を連動させて表示させる事が可能です。

注意

1.運転中に本機を操作しないで下さい。

2.製品をむやみに分解又は、改造しないで下さい。保証対象外となります。製品の故障や破損に至った場合、一切の責任を負いません。

3.水や揮発性の高い溶剤で拭いたり、掃除しないで下さい。製品の故障や破損、火災や発火を引き起こす場合があります。

4.メーカーが推奨する部品や付属品を使用して下さい。推奨品以外を使用すると製品の破損等問題が発生する場合があります。

5.自動車の安定した所の電源に接続して下さい（直流 12～24V）

6.バッテリーに常時接続する場合、バッテリー上がりを避けるためバッテリーの状態を定期的に確認して下さい。

7.真夏や真冬に長時間車内に製品を置かないで下さい。
製品の故障や破損の原因になる場合があります。

警告

1.フロントガラスをキレイな状態を保って下さい。
汚れていた場合、録画品質が低下する恐れがあります。

2.定期的にカメラレンズの汚れを除いて下さい。

3.製品設置後、再度取付ける場合は、カメラのレンズを適切な方向と角度に設置して下さい。再生プレーヤーで定期点検をおこなって下さい。

4.カメラレンズの位置と角度を定期的に確認して下さい。特に長時間運転した後に、必ず確認して下さい。

5.録音品質は、条件によって異なる場合がございます。例えば、トンネル通過前後は、急激な光度の変化により記録が異なる場合がございます。

6.重大な衝突や予期せぬ電源切断により、製品が適切に作動しない場合があります。

SD メモリーカード取扱注意

1.正しくお使いになる為に、定期的に SD メモリーカードを確認して下さい。

2.電源を入れたまま SD メモリーカードを引き抜かないで下さい。SD メモリーカード内のデータは破損する恐れがあります。

3.SD メモリーカードを分解や改造をしないで下さい。SD メモリーカード内のデータは破損する恐れがあります。

4.長時間使用しない場合は、SD メモリーカードを外して下さい。

5 メーカー推奨の SD メモリーカードを使用して下さい。それ以外を使用すると、データ破損や故障の原因になる恐れがあります。.

6.通常 SD メモリーカードは、保証期間内の製品を使用して下さい。保証期間が切れている SD メモリーカードは使用せずに、新しい SD メモリーカードを使用して下さい。

7.重要なデータは、ハードディスク又は、CD に保存して下さい。

GPS 取扱注意（ITB-70G のみ）

1.GPS を受信するまで最低 5 分～最大 30 分かかります。これは、GPS 受信機が GPS 衛星との通信処理時間であり、気象条件により時間が異なります。

2.GPS 受信信号が不安定な場合でも､通常記録は撮影機能のみ作動し続けます。

3.GPS が受かり易いように、フロントガラスの先端、適当な位置に製品を取付けて下さい。

4. カメラレンズを車内記録の為に、後方に傾ける場合（内蔵の GPS 受信機が下向きになる為）GPS 受信感度が低下する恐れがあります。車内記録後カメラのレンズ方向を前方へ戻して下さい。

5.他の電波の発する機器を併用しないで下さい。GPS と電波干渉すると、GPS 感度が著しく低下する恐れがあります。

付属品

本体

取付架台

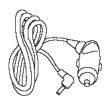
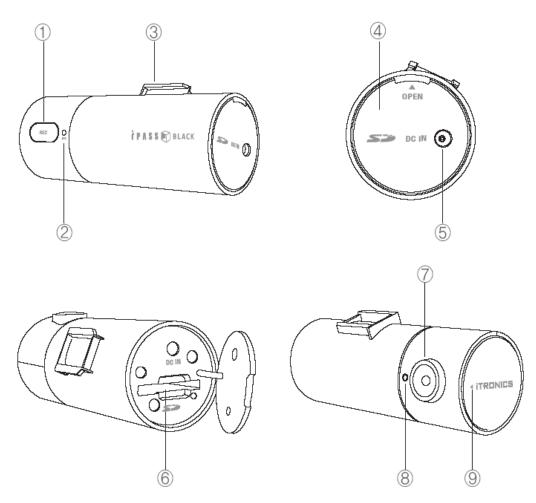
SD ﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ

粘着ﾃｰﾌﾟ

ｹｰﾌﾞﾙﾌｫﾙﾀﾞｰ

ｼｶﾞｰﾌﾟﾗｸﾞ

ﾕｰｻﾞｰﾏﾆｭｱﾙ

SD ｶｰﾄﾞﾘｰﾀﾞｰ

常時電源ｹｰﾌﾞﾙ
（別売）

①電源 LED 表示板（イベント記録共通使用、初期化、GPS 状態表示）

②マイク

③取付架台取付ヶ所

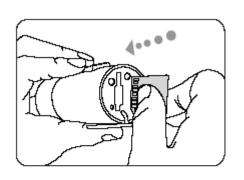
④SD メモリーカード保護カバー

⑤電源接続部

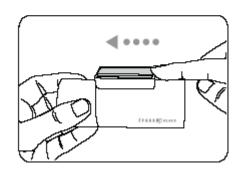
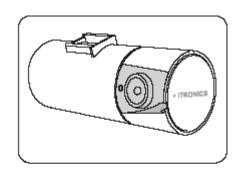
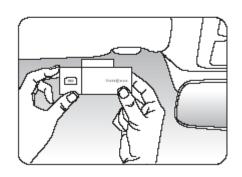
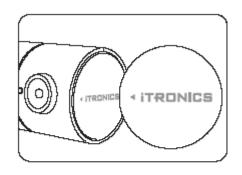
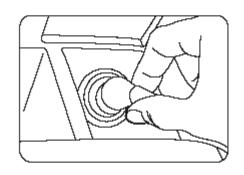
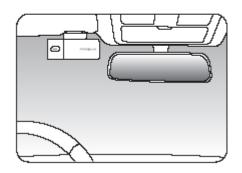
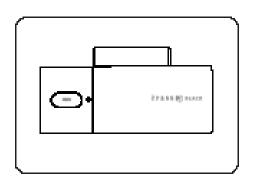
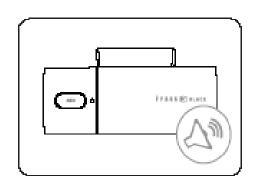
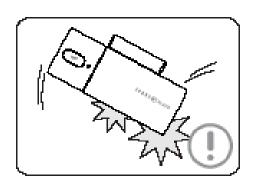
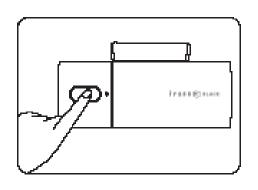
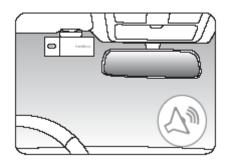
⑥SD メモリーカードスロット

⑦カメラレンズ

⑧記録 LED 状態表示

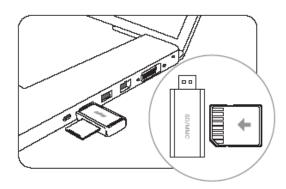
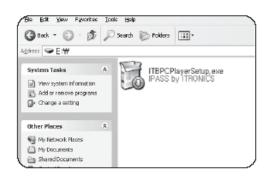
⑨カメラ位置訂正ガイドマーク

取付方法

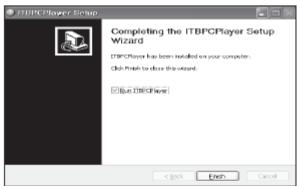
1.保護カバーを開き、SD カードを挿入して

カバーを閉じます。

2.本体に取付架台を写真の様に取付けて下さい。正しく取付けられている場合、カチッと音がします。

3.保護フィルムを取り外して下さい。

4.取付架台の粘着テープを外し、適当な位置に取付けて下さい。左の写真図の様に持ち、均等な圧力で取付けて下さい。

5. 写真の様にカメラのレンズを矢印の位置に合わせて下さい。

6. 車両のシガーソケットにシガープラグを差し込んで下さい。

7. 配線をまとめ、作業は完了です。

1.自動車の電源を入れると、PowerLED が点灯します。電源 LED 又は、GPS 接続状態（ITB-70G）を示します。起動直後 2 秒間隔で点滅し、GPS 測位中は、1 秒間隔で点滅を繰り返します。測位後点滅は停止します。

2. 電源 LED をオンにした後、10 以内に 3 回ブザー音が製品から鳴ります。その後、ビデオと音声の記録を開始します。データは SD カード内に保存されます。

3. 急ブレーキや急加速時に衝撃を感知した場合、通常記録とは別にイベント記録として SD メモリーカードに保存されます。

4.特定の場所で、イベント記録を行いたい場合図の様にイベントボタンを押して下さい。イベント記録同様に SD メモリーカード内のイベントフォルダに記録が保存されます。

5.自動車の電源を切ると、5～10 秒間 の最後のデータを処理します。3 回ビープ音がなり電源が切れます。ブザー音が鳴る前に SD メモリーカードを抜かないで下さい。データが適切に保存されない恐れがあります。

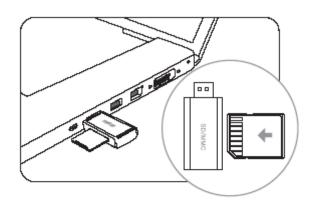
・エラー音の種類(ブザー音)		
種類	主な原因	トラブルシューティング
3回ブザー音(1回)	SDメモリーカードが挿入されていません	SDメモリーカードを挿入して下さい
4回ブザー音(繰り返し)	SDメモリーカードの読み込みエラー	SDメモリーカードをフォーマットするか、又は新しいSDメモリーカードを挿入して下さい
2回ブザー音(電源オン後1回)	本体の時間設定ミス	本体の時間設定を確認して下さい。(マニュアル26～27頁参

PC 再生プレーヤーインストール方法

SD カード内に保存されている PC 再生プレイヤーを、お使いのパソコンにインストールする事により、ITB-70G で記録した映像を再生する事ができます。Windows XP(32bit), Windows Vista(32bit)に対応しています。

1.左の写真の様に、付属する SD カードリーダーに SD メモリーカードを挿入し、パソコンと接続して下さい。

2. SD カード内にインストーラーが保存されているので、“ITBPCPlayuerSetup.exe”ファイルをダブルクリックしてソフトウェアを実行して下さい。

3. スタートボタンをクリックすると、インストールが開始されます。

4.インストールが完了したら、”Finish”ボタンを押して下さい。

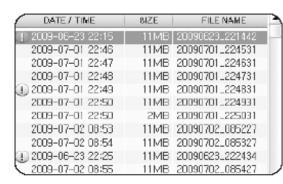
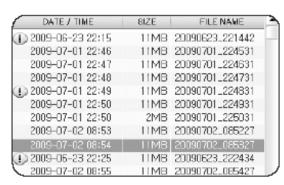
5.ショートカットアイコンがデスクトップ画面に表示されると、インストールは完了です。

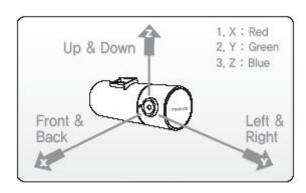
ビデオ再生方法

iPASS BLACK

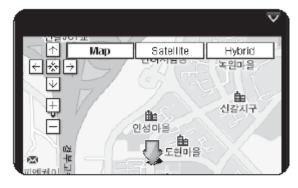
1. 左の写真の様に、付属する SD カードリーダーに SD メモリーカードを挿入し、パソコンと接続して下さい。

2.”IPASS BLACK Player”のショートカットアイコンがデスクトップ画面にあるのでダブルクリックしてソフトウェアを起動して下さい。

3.PC 再生プレイヤーがポップアップ表示されます。

4.閲覧したい SD メモリーカードを選択し “OK”ボタンを押して下さい。

5. SD メモリーカード内の全てのファイルが右側のウィンドウに表示されます。ファイルを選択すると、連続して再生をおこないます。

6. 特定のファイルを見たい場合は、ファイルを選択して下さい。

7. 画面下のグラフは、振動センサーの程度を示しています。衝撃を感知した時の X 軸（前後）、Y 軸（左右）、Z 軸（上下）の程度表示します。

8. ※振動が軽度の場合、衝撃センサーが振動を認識しない場合がございます。その場合イベント記録を行いません。手動にてイベントボタンを押し、記録を行って下さい。

9. ITB-70G のみ、再生画面に走行速度と GPS ステータスを表示します。

9. ITB-70G は GPS を内蔵しており、運転記録を地図上に表示させる事が可能です。

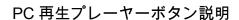
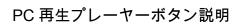
・記録データを地図上に表示させるには、インターネットに接続する必要があります。

アイコンを選択すると
マップウィンドウを閉じる事ができます。

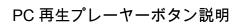
※ソフトウェアを起動中、右クリックを押すと PC 再生プレーヤーのバージョンを確認する事ができます。

PC 再生プレーヤーボタン説明

iPASS BLACK

PC 再生プレーヤーボタン説明

アイコン	説明
	前または次のファイルへ移動
	10 秒前、後のイメージに移動
	再生
	停止
1X	再生速度変更（フレーム毎/×0.1 ゆっくり/×0.5 遅い/×1 通常/×2 早い）
	光度変更
	イメージ 180 度反転
	イメージキャプチャー
	音量調整
AMP	音量ミュート（消音、音量最大）

PC 再生プレーヤーボタン説明

PC 再生プレーヤーボタン説明

アイコン	説明
SD	SD メモリーカード選択
	ファイルを開く
	ファイル削除（1 つずつ）
	ファイル保存（1 つずつ）
	全てのイベントファイルを保存
	設定 詳細は、次ページを参照

ユーザー設定変更方法

PC 再生プレーヤーで ITB-70G の記録設定ができます。

User Settings

Route for file save

C:₩Users₩Username₩Desktop ...

Capture image format ○ BMP ◉ JPEG

Audio recording : OFF

Impact sensor sensitivity : 0.4

Recording quality : High 24fps

Illumination control : Standard

You can change the default setting values in the menu. Press the value Window and select the value you want to set.

OK Cancel

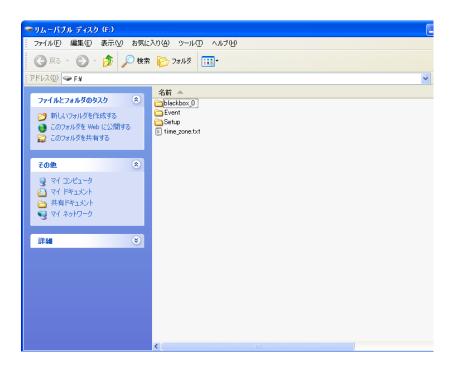
ユーザー設定変更方法

-ルートファイル保存：ファイルの保存先を選択又は、変更します。
-キャプチャーイメージフォーマット:BMP か JPEG
-音声録音：ON/OFF
-衝撃センサーの感度：（高感度）0.4>0.6>0.8>1.0(低感度)OFF(自動検出オフ)
-光度調整：スタンダード/ブライト（夜間撮影では、ブライト推奨）
-録音品質：フレーム数変更（fps）

項目	選択		
録音品質 (1 秒毎フレーム数)	高 (24fps)	標準 1 (30fps)	標準 2 (15fps)
記録時間	1 分	1 分	2 分
ファイルサイズ	11MB	11MB	14MB
記録時間（SD4G）	6 時間	6 時間	9 時間

iPASS BLACK

タイムゾーン変更方法

使用する地域により、時間設定が必要です。GMT 標準時間/サマータイムを考慮して変更して下さい。設定方法は次の通りです。

1.SD メモリーカード内に”time_zone.txt”(テキストファイル)を作成して下さい。

2.”time_zone.txt”を開き、タイムゾーンを変更して下さい（Phhmm / Nhhmm）

例：設定 GMT+09:00,編集”P0900”

time_zone.txt - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
N0630

例：設定 GMT-06:30,編集”N0630”

3. 本体にSDカードを挿入して電源を入れて下さい。新しいタイムゾーンが設定されます。

4. 時間設定が完了すると”time_zone.txt"ファイルが自動的に削除されます。

タイムゾーン変更方法

<World Time Zone>

記録ファイル管理方法

音声録画と通常記録は、ユーザー設定に従って SD メモリーカードに保存されます。ファイルは、記録した日付と時刻を示し、古い順にリスト順に表示します。

全ての記録がリスト表示される為、イベント記録の前に (!) アイコンが判別し易いように表示されます。

1.通常録画ファイルとイベント記録ファイルを．ウィンドウ画面に表古い物から表示します。

FILE NAME	SIZE	DATE / TIME
(!) 20100215_122642	11MB	2010-02-15 12:27
20100215_122742	11MB	2010-02-15 12:28
20100215_122842	11MB	2010-02-15 12:29
20100215_122942	11MB	2010-02-15 12:30
20100215_123042	11MB	2010-02-15 12:31
20100215_123142	11MB	2010-02-15 12:32
20100215_123242	11MB	2010-02-15 12:33
20100215_134224	11MB	2010-02-15 13:43
(!) 20100215_134324	11MB	2010-02-15 13:44
20100215_134424	11MB	2010-02-15 13:45
20100215_134524	11MB	2010-02-15 13:46
20100215_134624	11MB	2010-02-15 13:47

2.メモリ容量がいっぱいになると、イベントの記録ファイルが保持され、通常記録の古いデータに新しいデータに上書き作業を行います。

FILE NAME	SIZE	DATE / TIME
(!) 20100215_122642	11MB	2010-02-15 12:27
20100215_122742	11MB	2010-02-15 12:28
20100215_122842	11MB	2010-02-15 12:29
20100215_122942	11MB	2010-02-15 12:30
20100215_123042	11MB	2010-02-15 12:31
20100215_123142	11MB	2010-02-15 12:32
20100215_123242	11MB	2010-02-15 12:33
20100215_134224	11MB	2010-02-15 13:43
(!) 20100215_134324	11MB	2010-02-15 13:44
20100215_134424	11MB	2010-02-15 13:45
20100215_134524	11MB	2010-02-15 13:46
20100215_134624	11MB	2010-02-15 13:47

FILE NAME	SIZE	DATE / TIME
(!) 20100215_122642	11MB	2010-02-15 12:27
(!) 20100215_134324	11MB	2010-02-15 13:44
20100217_212450	11MB	2010-02-17 21:25
20100217_212550	11MB	2010-02-17 21:26
20100217_212650	11MB	2010-02-17 21:27
20100217_212750	11MB	2010-02-17 21:28
20100217_212850	11MB	2010-02-17 21:29
20100217_212950	11MB	2010-02-17 21:30
20100217_213050	11MB	2010-02-17 21:31
20100217_213150	11MB	2010-02-17 21:32
20100217_213250	11MB	2010-02-17 21:33
20100217_213350	11MB	2010-02-17 21:34

新しい通常記録

記録ファイル管理方法

3.容量が一杯になると通常記録ファイルは上書きされていきますが、
イベント記録ファイルを保存する為に 30 分の容量が確保されています。
その為、その容量分は、古いイベント記録が削除されます。
*定期的に SD メモリーカードの容量を確認して下さい。

FILE NAME	SIZE	DATE / TIME
20100211_083719	11MB	2010-02-11 08:38
20100212_151704	11MB	2010-02-12 15:18
20100212_163013	11MB	2010-02-12 16:31
20100212_175917	11MB	2010-02-12 18:00
20100212_180417	11MB	2010-02-12 18:05
20100212_185346	11MB	2010-02-12 18:54
20100212_195632	11MB	2010-02-12 19:57
20100213_165401	11MB	2010-02-13 16:55
20100213_165901	11MB	2010-02-13 17:00
20100213_170001	11MB	2010-02-13 17:01
20100213_170501	11MB	2010-02-13 17:06
20100214_134414	11MB	2010-02-14 13:45

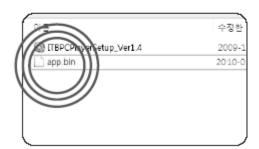
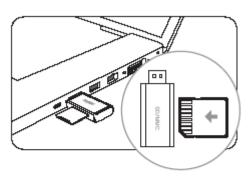
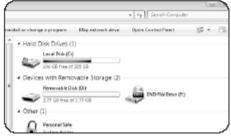
FILE NAME	SIZE	DATE / TIME
20100212_195632	11MB	2010-02-12 19:57
20100213_165401	11MB	2010-02-13 16:55
20100213_165901	11MB	2010-02-13 17:00
20100213_170001	11MB	2010-02-13 17:01
20100213_170501	11MB	2010-02-13 17:06
20100214_134414	11MB	2010-02-14 13:45
20100214_134514	11MB	2010-02-14 13:46
20100214_134614	11MB	2010-02-14 13:47
20100214_134714	11MB	2010-02-14 13:48
20100214_134814	11MB	2010-02-14 13:49
20100214_134914	11MB	2010-02-14 13:50
20100214_135014	11MB	2010-02-14 13:51

4.　長期間イベント記録ファイル管理を行わない場合、通常記録の容量 (30 分)
が確保されてしまう為、古いイベント記録が削除されてしまう場合があります。
その為、SD メモリーカードの容量は、定期的に確認することをお勧めします。

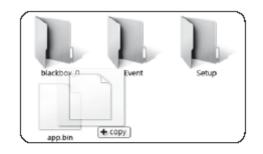
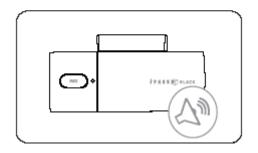
イベント記録は、衝撃センサーが感知してから、前 5 秒、後 5 秒をイベント記
録として記録します。手動にてイベント記録を行った場合も同様に前後 5 秒間
毎記録を行います。

ファームウェアアップデート方法

機能改善の為に、ファームウェアがリリースされた場合、簡単にファームウェアを更新することができます。

1.販売元からファームウェアをダウンロードし下さい。

2. 圧縮ファイルを解凍すると、解凍先フォルダから、"app.bin"ファイルを見つけて下さい。

3. 左の写真の様に、付属する SD カードリーダーに SD メモリーカードを挿入し、パソコンと接続して下さい。

4. SD メモリーカードは USB ディスクとして検出されます。

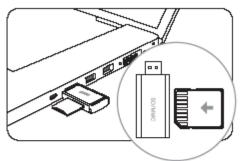
ファームウェアアップデート方法

iPASS BLACK

5. SD メモリーカードのルートディレクトリに
"app.bin"ファイルをコピーして下さい。

6. SD メモリーカードを PC から取り外して下さい。本機に SD メモリーカードを挿入して、電源を入れるとファームウェアのアップデートを自動的に開始します。その際にブザー音が鳴ります。更新時間は 10 ～15 秒間程かかります。更新中は、LED が点滅します。更新が完了すると、本機が再起動し、3 回ブザー音が鳴ります。

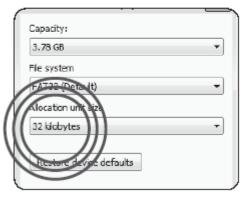
・ファームウェアアップデートの途中で SD メモリーカードを抜かないで下さい。
本機、SD メモリーカードに損傷を与える可能性があります。

・ ファームウェアのバージョンは、次の操作によって確認する事ができます。
-SD メモリーカードを PC に挿入して、PC 再生プレーヤーを起動させて下さい。
-右クリックによりファームウェアのバージョンを確認して下さい。

SD カードフォーマット方法 1

一般的に寿命が定められている SD メモリーカードは、寿命を超えると不具合が発生する可能性が高いです。SD メモリーカードの寿命を延ばす為にも定期的に週 2 回程度、フォーマットすることをお勧めします。(推奨フォーマット)

1. 左の写真の様に、付属する SD カードリーダーに SD メモリーカードを挿入し、パソコンと接続して下さい。

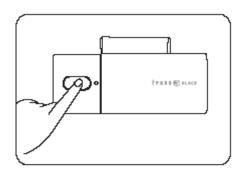
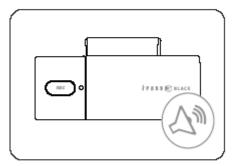
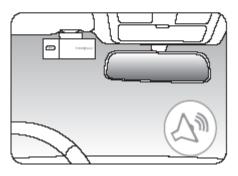
2. SD メモリーカードは USB ディスクとして検出されます。

3. USB ディスクを選択し、右クリックでフォーマットを選択して下さい。

4.フォーマットを実行する前に、割り当てられているサイズを確認して下さい。

（例　4GSD-4096 Byte,8GSD-32KB）

スタートボタンでフォーマットが開始されます。

クイックフォーマットを選択しないで下さい。

SD カードフォーマット方法 2

1.本機の REC ボタンを 5 秒以上押し続けて下さい
短いブザー音で、フォーマットが開始されます。

2.フォーマット中は 3 回ブザー音が鳴ります。

3. フォーマットが完了すると、ブザー音が自動的に停止します。

・ フォーマットを行う前に、ハードディスク等にデータを保管しておく事をお勧めします。SD メモリーカードを一度フォーマットするとデータを復元する事はできません。

・ フォーマットを行うとユーザー設定がデフォルト設定に戻ります。ユーザー設定を再度設定し直して下さい。

製品仕様一覧

	項目	ITB-70	ITB-70G
カメラ	センサータイプ	CMOS	
	視野角/画質	120 度/30 万画素	
	最小動作照度	0.9 LUX	
録画	圧縮方式	H.264	
	3 軸衝撃センサー	内蔵	
	録画解像度	640 x 480 (VGA)	
	フレーム設定	高（24fps）/標準 1（30fps）/標準 2（15fps）	
仕様	GPS	非搭載	搭載
	動作電圧	12 ~ 24v	
	サイズ	92mm(W) x 42mm(H)	
	動作保証温度	-20 ~ 70℃	
	重さ	80g	85g